

Grand Toit News

グラントワニュース

vol. 52
Winter 2018

島根県芸術文化センター
SHIMANE ARTS CENTER
石見美術館
IWAMI ART MUSEUM
いわみ芸術劇場
IWAMI ARTS THEATER

企画展紹介「シュール、ナンセンス、ユーモア。
謎に満ちたゴーリーの世界に浸る。」

劇場事業紹介「バレエ×音楽×朗読で
『優雅な秘密』に迫る。」

●特集 グラントワ・カンタート 2018
見どころ、聞きどころ

●「グラントワのおすすめ」
CHEMISTRY、グラントワ初公演!

イベントカレンダー 2018年1月～3月

お正月は
2日(火)から開館!



『不幸な子供』原画 1961年

シュール、ナンセンス、ユーモア。 謎に満ちた ゴーリーの世界に浸る。

企画展「エドワード・ゴーリーの優雅な秘密」の
開幕前に、担当学芸員の南目美輝さんに
展覧会の見どころをききました。



『中国風オベリスク四つ目のアルファベット』部分 1970年

細密に描きこまれた線が心に残ります。エドワード・ゴーリーとはどんな作家ですか。

アメリカで活躍した絵本作家です。独特の韻を踏んだ文章と、モノクロームの線で描かれたイラストで、ユニークな作品を数多く発表しました。

1925年シカゴに生まれたゴーリーは、シカゴ・アート・インスティテュートで短期間美術を学びますが、従軍により中断、戦後はハーバード大学でフランス文学を専攻します。ニューヨークに移住して出版社に就職、ブック・デザイナーとして挿絵やブックデザインを担当しました。1962年に自作を出版する会社を立ち上げて独立。本の制作に加えて、ミュージカルやバレエなどの舞台芸術にかかわり、テレ

ビ番組のオープニング・アニメーションを手がけるなどその活動は多岐にわたりました。2000年に75歳で亡くなっています。

現代の作家なのですね!もう少し前の時代に活躍した人なのかと思いました。

ゴーリーは戦後のアメリカを生きただけでなく、『不思議な国のアリス』を著したルイス・キャロルをはじめとする19世紀の文学者から大きな影響を受けました。作品には、19世紀のイギリス、ヴィクトリア朝のスタイルに着想を得たようなモチーフが多用されています。また、1910～20年代のファッションで着飾った人物も散見されます。生まれたのが1925年ですから、自身が生まれる以前の時代のものを好

んで描いていると言えますね。古今の文学に通じ(日本文学も好んでいて『源氏物語』は愛読書のひとつでした)、数多くの映画やテレビドラマを観て、ニューヨーク・シティ・バレエに傾倒するなど、あらゆる文化を貪欲に吸収していたゴーリーは、そうして得たものもまた作品の中に散りばめ、埋め込んでいます。その凝った仕掛けに気づく楽しみも、彼の作品に触れる醍醐味のひとつでしょう。



『流れ狂う潮:あるいは黒い人形のこたごた』原画 1987年

一読すると、「絵本」という枠にはおさまらないような印象を受けます。

そうですね。ゴーリーの絵本は、モノクロームの緻密な線で描かれたイラストと短い文章とで構成されています。その作品は、字幕の添えられたサイレント映画のワンシーンに例えられることもあります。文章は、常にイラストよりも先に完成させていたようです。ナンセンスな、時には陰惨なストーリーが展開する場合もあれば、アルファベットブックのようにストーリーは無く、主題にそった内容の場面が表されることもあります。文章には表情の乏しい人物や正体不明の不思議な生き物、重厚な壁紙などを細密に描いたイラストが添えられています。シュールでどここな

くユーモアの漂う独特の世界観に多くの人が虜になっています。

展覧会が楽しみです!どんな作品が見られるのですか?

絵本原画と書籍、舞台芸術に関わるポスターなどの資料、約350点を展示します。本展は、エドワード・ゴーリー公益信託とブランディワイン・リバー美術館が企画し、アメリカ各地を巡回した原画展を日本で紹介するものです。観る人の想像力を刺激してやまないゴーリーの世界に浸ってみたいかがでしかるかも

全て©2010 The Edward Gorey Charitable Trust / 所蔵

エドワード・ゴーリーの 優雅な秘密

Elegant Enigmas : The Art of Edward Gorey



『開ける鼻のどんぐり』原画、1969年 ©2010 The Edward Gorey Charitable Trust / 所蔵

2017.12.2(土)～2018.2.5(月)

関連プログラム

講演会「エドワード・ゴーリーを見る／読む／訳す楽しみ」

12月3日(日)14:00～15:30 講師：柴田元幸(アメリカ文学研究者、翻訳家) 会場：多目的ギャラリー
定員：当日先着80名 聴講無料/要整理券 整理券配布：当日10時～グラントワ総合カウンター

スペシャルギャラリートーク

12月16日(土)14:00～ 講師：濱中利信(本展出品者) 会場：展示室D 参加無料
※企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要

ワークショップ「手紙を贈る。封筒で遊ぶ。」(絵封筒教室)

ゴーリーは母に宛てて絵封筒を送っていました。今回は実際に郵送できる絵封筒を作ります。
1月13日(土)13:30～15:30 講師：井村恵美(郵政博物館 主席学芸員) 会場：講義室
対象：小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴) 定員：先着20名 参加無料/要申込
[申込] 電話、ファクス、E-mailにて、名前、住所、連絡のとりやすい電話番号をお知らせください。
TEL: 0856-31-1860 FAX: 0856-31-1884 E-mail: zaidan@grandtoit.jp

開館時間：10:00～18:30(展示室への入場は18:00まで)

休館日：毎週火曜日(1月2日は開館)、12月28日～1月1日

観覧料 ※()内は20名以上の団体料金			
当日券	一般	1,000(800)円	企画・コレクション展セット 1,150(920)円
	大学生	600(450)円	企画・コレクション展セット 700(530)円
	小中高生	300(250)円	企画・コレクション展セット 300(250)円
前売券			企画・コレクション展セット 900円

●小中高生の学校利用は入場無料 ●障害者手帳保持者およびその介助者は入場無料
●前売券は、ローソン各店(Lコード62602)、主な旅行会社、各プレイガイドでお求めいただけます。

主催：島根県立石見美術館/しまね文化振興財団/日本海テレビ/中国新聞社
協力：Edward Gorey Charitable Trust/Brandywine River Museum/株式会社河出書房新社
後援：日本国際児童図書評議会(JBBY)/芸術文化とふれあう協議会
企画協力：株式会社イデッパ

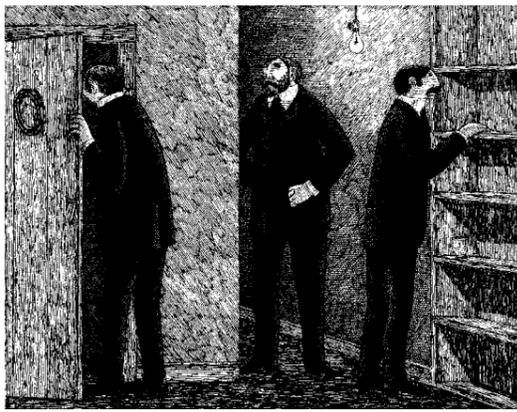
島根県立石見美術館 島根県芸術文化センター「グラントワ」内

企画展「エドワード・ゴリーの優雅な秘密」関連プログラム
Museum×Theater 《ミュージア》の新作パフォーマンスが見逃せない!

Museum



田中美礼出演作品より



エドワード・ゴリー『華々しき鼻血』原画 1975年 ©2010 The Edward Gorey Charitable Trust / 所蔵

Theater

バレエ×音楽×朗読で“優雅な秘密”に迫る。

石見美術館といわみ芸術劇場のコラボレーション企画“ミュージア”のvol.4。

絵本作家エドワード・ゴリーが描き出す不思議な絵本の世界を舞台で表現します。

バレリーナと音楽家、そして役者が織り成す、オリジナルの新作パフォーマンスです。

絵本作家エドワード・ゴリー。本誌の企画展紹介でもあるように、その魅力は不思議な世界観とモノクロームの緻密な線描にあります。次々と子どもたちが不幸な目にあう『ギャッシュリークラムのちびっ子たち』、ある日突然やってきた奇妙な生き物を描いた『うろんな客』、副詞をテーマにしたアルファベットブック『華々しき鼻血』。大人達を夢中にさせる作品の数々は、シュールでナンセンスです。しかし、時にユーモラスで、どこかしら上品さや優雅さも同居していて、読めば読むほど謎めき、惹きつけられます。

今回、彼が描いた謎めいた世界を舞台で表現します。演出は、バレエダンサーの田中美礼さん。島根県津和野町出身で、イタリアでプロのバレエダンサーとして活躍した経歴を持ちます。出演は田中さんに加えて、広島県

在住のフレットレス・ベース奏者奥田治義さん、島根県在住のピアニスト岸田雅彦さんと演劇活動をしている原田雅史さんです。ゴリーは、ニューヨークシティバレエに通い詰め、大のバレエファンとしても知られていました。舞台では、彼のユニークな表現の源泉のひとつであったバレエに、音楽と朗読を組み合わせたパフォーマンスを披露します。

さて、今回の企画は「ミュージア」のvol.4です。グラントワ内にある、石見美術館といわみ芸術劇場では、今年度より2つの施設のコラボレーション企画を「ミュージア」と名づけて展開しています。企画展に合わせ

て、春には4回シリーズのロビーコンサート、夏には花街の文化について学ぶ「お座敷遊び体験」を開催しました。いずれも美術館の展示を、音楽、芸能といった劇場が専門とする分野から深める内容であり、複合施設であるグラントワならではの企画です。今回もバレエ、音楽、朗読によって2次元に描かれた世界を舞台で立ち上げるという「ミュージア」ならではの試みです。謎めいた世界を体感ください。

実は演劇人の顔も持つゴリー。劇場を創出し、舞台美術、脚本、演出も手がけています。この新作パフォーマンスを通して、彼が愛した舞台芸術にも親しんでいただければと思います。

ミュージア vol.4 「エドワード・ゴリーの優雅ないたずら」

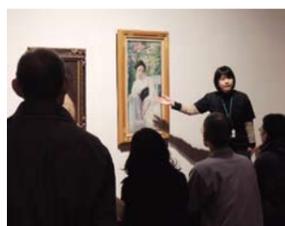
12月9日(土) 開場 14:30 / 開演 15:00
いわみ芸術劇場 大ホールステージ 定員 150名 / 入場無料(要整理券)
※企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要
※整理券は12月2日10時より、総合案内カウンターにて配布(電話予約可)

LIFE with グラントワ

人生最高の舞台「グラントワ」
美しい音楽を、素晴らしい芸能を世界に誇れる空間で体感できる、それがグラントワ。
30年前、太鼓を買うため働いていた。その時グラントワの前身石西県民会館で、初めて一人で舞台上に立った。1200席の大ホール、客は80人もいなかった。その後、会館は2005年グラントワに生まれ変わった。私は和太鼓奏者のプロとして道を歩み、時に舞台

に立たせてもらっている。これまでに「神楽ボレロ」「新春太鼓祈願」など素晴らしい方との出会いありがたい。ふり返れば24才で太鼓と出会った。「24才鬼太鼓座、これしかない」と太鼓、食べる食えない関係ない、打ち込む何か欲しかった。「太鼓叩いて30年、歌って踊って大はしゃぎ、だけど山あり谷ありの、人生いつも崖っぷち。」人生崖っぷちであっても、世界に誇れる最高の舞台、グラントワで演じることが出来る。夢に未来に道を照らすグラントワで、一生懸命生命かけなかったら、お天とう様に申し訳ない。
[太鼓打ち 今福 優]

PICK UP EVENT



コレクション展関連トークイベント
「みるみると見てみる?」
12月17日(日)、
2018年1月21日(日)、27日(土)、
2月10日(土)
いずれも14:00～(40分程度を予定)
展示室A

コレクション展「あなたはこう見る?—よく見て話そう美術について」は、鑑賞者が自由に思いを巡らせたり、感想や意見を述べられるよう、キャプションや解説を付けずに作品を展示する展覧会です。これに関連し、鑑賞者同士で意見や感想を交えるイベント「みるみると見てみる?」を開催します。他の人の意見に耳をかたむけながらじっくりと作品を味わってみませんか。

[料金] 参加無料 (ただし展覧会鑑賞券、またはミュージアムパスポートが必要)
[協力] みるみるの会

劇・場・を・探・る



【ピアノ庫】

ピアノはとても繊細な楽器です。使用状況はもちろん、保管時の気温や湿度でも音が微妙に変化し演奏者や聞く人の印象が変わってきます。グラントワにある3台のピアノは年一回専属の調律師に点検してもらい、未使用時には気温・湿度が年間を通して一定の状態に管理された専用の『ピアノ庫』に保管されています。
次回は「シュート棒」です。

撮影:下坂敦俊

劇団四季

ミュージカル

アンデルセン

「マッチ売りの少女」
「みにくいアヒルの子」
「人魚姫」...

童話の王様・アンデルセンの青春時代を描く心温まる物語。
劇中劇「人魚姫」のバレエシーンは豪華で目を見張る美しさです。
ぜひお見逃しなく!

2017年
11月26日(日)

いわみ芸術劇場大ホール
開場16:30 / 開演17:00

チケット好評発売中

入場料
S席 8,500円[会員 8,000円]
A席 6,500円[会員 6,000円] / 高校生以下 4,000円
B席 3,500円[会員 3,000円] / 高校生以下 2,000円

※全席指定・税込 ※前売・当日同料金 ※3歳以上有料(3歳未満の入場不可)
※高校生以下料金でお求めの方は、当日学生証をお持ちください。

37th Anniversary

大黒摩季

グラントワ公演!!

Maki Ohguro 2017 Live-STEP!!
~ Higher / Higher / 中年よ熱くなれ!! Greatest Hits + ~

2017年12月8日(金)

いわみ芸術劇場大ホール
開場18:00 / 開演18:30

チケット好評発売中

入場料 [全席指定・税込]
前売 6,800円[会員 6,500円]
※4歳以上有料(3歳以下無料)。ただしお席が必要なお席は有料)

グラントワ・カンタート

2018

“観るもよし、歌うもよし”美しい《日本語の歌》を深める3日間。
2018年の幕開けに、日本各地の合唱団と韓国からのゲストがグラントワに集結。

まなぶ あゆむ つなぐ

レクチャー
日本語と合唱~その魅力を探る
—作曲家、指揮者、声楽家からの発言をもとに—
2018年1月5日(金) 開演18:30
いわみ芸術劇場小ホール

美しき日本語のための
日本語歌唱による
合唱コンクール
2018年1月6日(土) 開演10:00
いわみ芸術劇場大ホール
課題曲:「年頭の鶯い」(委嘱曲)
詩/谷川俊太郎 曲/信長貴富

フレンドシップ
コーラスコンサート
2018年1月7日(日) 開演10:00
いわみ芸術劇場大ホール
合同合唱:「わたしがうたうなら」(委嘱初演)
詩/環つや 曲/寺嶋陸也

入場料 [全席指定・税込]
レクチャー / 500円・高校生以下 無料
コンクール、コンサート 各日 / 1,500円・
高校生以下 500円
コンクール、コンサート共通券 / 2,000円
※コンクール、コンサートは未就学児入場不可

10月29日(日) チケット発売

総合プロデューサー
栗山文昭
(いわみ芸術劇場芸術監督)

パネリスト・審査員・講師
寺嶋陸也
(ピアニスト・作曲家)

パネリスト・審査員・講師
信長貴富
(作曲家)

パネリスト・審査員・講師
藤井宏樹
(合唱指揮者)

パネリスト・審査員・講師
青山恵子
(声楽家)

審査員・講師
勝部俊行
(合唱指揮者)

グラントワ・カンタート2018 見どころ、聞きどころ

“観るもよし、歌うもよし”美しい《日本語の歌》を深める
3日間の合唱プロジェクトを開催します。
全国でもここでしか味わえない、魅力的なコンテンツをご紹介します。

1月5日(金)

《まなぶ》レクチャー

日本語と合唱
～その魅力を探る

—作曲家、指揮者、
声楽家からの発言をもとに—
[パネリスト]寺嶋陸也、信長貴富、
藤井宏樹、青山恵子

日本語による合唱作品の表現とは? パネリスト、客席が一緒になって考えるレクチャー。グラントワ・カンタート2017コンクール課題曲「貝殻」を振り返ります。インターネット生配信も行います。

1月6日(土)

《あゆむ》コンクール

美しき日本語のための
日本語歌唱による
合唱コンクール

[審査員]寺嶋陸也、信長貴富、
藤井宏樹、青山恵子、勝部俊行

日本語による合唱曲に限定したコンクール。学生も社会人も、男声も女声も混声も全部ひとつの部門で、日本語による合唱作品の表現を追究します。今回は客席のアナタも審査に参加できる「オーディエンス賞」を新設。ぜひ、

客席からもご参加ください。課題曲は信長貴富氏による書き下ろし作品です。

1月7日(日)

《つなぐ》フレンドシップ
コーラスコンサート

[講師]寺嶋陸也、信長貴富、
藤井宏樹、青山恵子、勝部俊行

国内外の合唱団による交流コンサート。グラントワのある島根県益田市が日本海に面していることから、韓国よりゲストをお招きし、合唱を通じて環日本海で国



グラントワ・カンタート2017の様子

際交流します。全国各地の合唱団が様々な作品を演奏し、客席で聞いている講師からは、出演団体へのコメントを聞くことができます。参加者全員による合同演奏では、寺嶋陸也氏による書き下ろし作品を演奏します。

島根県石見地方ならではのコンテンツで、合唱熱が高まる3日間。合唱経験者もこれまで合唱に縁がなかった方も、新たな発見があること間違いなしの2018年新春となるでしょう。皆様のご来場をお待ちしています!

Grand Toit's RECOMMENDATION

グラントワのおすすめ



CHEMISTRY、
約5年半ぶりの
全国ツアー!
グラントワ初公演!

「PIECES OF A DREAM」、「Point of No Return」「You Go Your Way」など、時代を彩る楽曲を次々に生み出してきたCHEMISTRY(ケミストリー)。デビュー以来、男声のツインボーカルから紡がれる極上のハーモニーで多くの

人々を魅了してきました。2012年に、それぞれのソロ活動に専念するために活動を休止したものの、今年2017年より再始動。今回のツアーは活動再開後初の全国ツアーです。

活動再開にあたり「ソロ活動を経て強くなったCHEMISTRYを、待ってくださっているファンの皆さんに見せたい。新たな一歩を皆さんと共有したい。」と意気込むCHEMISTRYの2人。皆さんもぜひ、CHEMISTRY×グラントワの音楽的化学反应を会場でお楽しみください。

CHEMISTRY 公式サイト
<http://www.chemistry-official.net/>

CHEMISTRY
テレビ東京系「ASAYAN 超男子。オーディション」で、約2万人の候補者の中から選ばれ、「CHEMISTRY」として、シングル「PIECES OF A DREAM」で2001年3月7日デビュー。1stシングルから16週連続TOP10入りという驚異的なロングセラーを記録し、CD総売上枚数は1,800万枚を誇る。2012年よりソロ活動に専念したが、2017年にグループとしての活動を再開した。

みさよ 美術館に

特別展
「没後20年
喜多村知の風景」
2018年1月12日(金)
～3月12日(月)
会場:展示室C



喜多村知《能生港》
1985年 あざかみ美術館蔵

特別展「没後20年 喜多村知の風景」について、担当学芸員の左近充直美さんにきいてみました。

Q1、喜多村知さんについて教えてください。

喜多村知(1907-1997)は国画会展や個展を中心に、昭和・平成に活躍した洋画家です。満州大連市に生まれますが、父の故郷、島根県の津和野を出自の地として、疎開中は現在の津和野高校の美術教師をしていました。美術評論家の洲之内徹に才能を高く評価され、誰にも真似できない独自の画風を生み出しました。

Q2、見どころはどんなところでしょうか。

抽象画のように見える風景画の中に、彼にしか出せない独特の色彩が散りばめられています。また形は一度解体され、再び構築される際の「揺動」を含んでいます。忘れていた記憶を呼び起こされるような不思議な感覚を味わってください。

The 石見美術館 わたしのおすすめ Collection

主任学芸員 廣田理紗

金地に大きな蝶が舞い、キラキラと輝くコート。京都の西陣で織られた帯地でできています。華やかさは布地の柄にまかせ、装飾をできるかぎり排してすっきりとしたシルエットにすることで、布地が醸し出す重厚な印象を残しつつも、全体の雰囲気は軽やかに仕上げられています。肩を起点にふっくらと立体的な形を保つのは、張りの強い帯地を用いているから。布自体が持つ力をいかした造形にグッと来ます。本作は、1964年にラスベ



森英恵

《イブニングコート》

1964年

ガスで開催された「国際ファッション・フェスティバル」で発表されました。日本の和服地を洋服に取り入れ、「美しい日本」を鮮やかに打ち出した森英恵さん。この成功をきっかけに、翌年(1965年)にはニューヨークでコレクションを発表。アメリカへと活動の範囲を広げました。

写真:高田健司

出演/今福座、道川神楽社中、「生命の詩」の仲間たち
特別ゲスト/
GOCO—ゴクウ—

信福優

新春太鼓祈願2018

Love & Peace

—舞わせる太鼓 踊らせる太鼓
祈り、打つ—

写真: Aiei Komatsubara

2018年1月14日(日)
いわみ芸術劇場大ホール

入場料 [全席自由・税込] 開場13:00/開演13:30

「グラントワ共通カード・ホール友の会」会員様ご優待料金
1,000円 前売・当日同料金
会員お1人様2枚まで

一般/2,000円(当日2,500円)
高校生以下/1,000円(当日1,500円)
※未就学無料

チケット
好評
発売中

CHEMISTRY
LIVE TOUR 2017-18
「Windy」

2018.2.24 Sat.
いわみ芸術劇場
大ホール

開場16:30/開演17:00
入場料 7,800円 [指定席・税込]
※未就学児入場不可

10月28日(土)
チケット発売

石見美術館コレクション展

コレクション展
あなたは どう見る? —よく見て話そう美術について
12月13日(水)～2018年2月12日(月・祝) ※「PICK UP EVENT」参照

展示室 A
コレクション展 理想郷を描く
2018年2月16日(金)～4月中旬
画家はしばしば、現実の世界を写しとるのではなく、現実とは別の理想郷を描き出してきました。本展では山水図をはじめ、画家たちのあこがれた理想郷が描かれている絵画作品を紹介します。
西晴雲(湖南漁舟・緑陰仙居圖)(右隻) 1928年

展示室 B
コレクション展 モノクロームの世界
2018年1月10日(水)～2月25日(日)
コレクション展 森英恵
2018年2月28日(水)～4月初旬
※「The Collection わたしのおすすめ」参照
マーティン・マンカッチ
(ニューヨーク万国博覧会)
「ハーバース・バザー」1938年9月号

展示室 C
特別展 没後20年 喜多村知の風景
2018年1月12日(金)～3月12日(月)
※「美術館にきてみよう」参照
コレクション展 おしゃれを描く
ファッションプレートにみる女性の装い
2018年3月16日(金)～4月下旬
ジャール・マルタン(リンゴの鏡)
「ガセット・デュ・ボン・トーン」1913年

ミズ観に レビュー 国宝や重要文化財などをはじめ、中世の貴重な資料や作品がゆったりと展示されており、落ち着いた鑑賞することができた。今から500年以上前につくられた刀が輝きを失っていない事に驚いた。(40代 男性/企画展「石見の戦国武将—戦乱と交易の中世—」)
孫が出演しているのが初めて観にきました。孫のダンスを観てとても感動して涙がでました。全員とても素晴らしい踊りでした。(60代 女性/「いわみダンスプロジェクト2017」)
将棋が趣味、ブームなので一棋士の将棋に対する姿勢、熱意、生き様に感銘しました。いろんな世界で生きている人たちの感動物を期待しています。(60代 男性/グラントワシアター「聖の青春」)

Grand Toit Event Calendar 2018.01-03

イベントカレンダー 1月~3月

大ホール

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
1/ 2(火)	13:30~	平成29年度 益田市成人式	益田市成人式実行委員会 0856-31-0622
1/ 24(水)	13:50~	第50回 益田市学校ダンス発表会	益田市立鎌手中学校(寺戸) 0856-27-0520
2/ 4(日)	8:50~	益田ひかり保育所 平成29年度発表会	益田ひかり保育所 0856-22-1467
2/ 11(日)	13:00~	島根県吹奏楽連盟 益田支部 第10回 スプリングコンサート	島根県吹奏楽連盟益田支部(中西中 田村) 0856-28-0510
3/ 12(月)	18:30~	NHK交響楽団演奏会 益田公演	ハローダイヤル(8:00~22:00) 050-5542-8600

小ホール

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
1/ 3(水)	①13:30~ ②16:30~	コメディ・クラウン・サーカス	(株)ビジネス・ブラン 0856-23-6116
1/ 20(土)	8:45~	須子保育園 発表会	須子保育園 0856-23-1709
1/ 27(土)	9:00~	めばえ保育園 平成29年度 生活発表会	めばえ保育園 0856-22-7343
2/ 11(日)	13:00~	柿本人麻呂「終焉地はここだ!」	益田市文化協会(矢富) 0856-22-0254
3/ 4(日)	10:00~	ピアノ発表会	(株)宮内オリエンツ商会 0856-23-0755

多目的ギャラリー

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
2/ 9(金)~12(月)	9:00~18:00 (最終日17:00まで)	第11回 益田東高校美術部展	益田東高等学校 0856-23-3435
2/ 23(金)~25(日)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	第2回 不言塾書道作品展	不言塾書道作品実行委員会(豊田) 0856-22-3220
3/ 18(日)	10:00~ (展示9:30~12:00)	吉田こども園 卒園式&作品展	吉田こども園 0856-22-1730

※広告欄等に記載のある催し物については割愛しています。ご了承ください。
※詳細につきましては各主催者までお問い合わせください。
※情報は変更される場合があります。
※施設の利用を希望される方はお問い合わせください。TEL:0856-31-1860

Grand Toit Theater

グラントワシアター

会場 いわみ芸術劇場 小ホール
入場料 一般:[前売]1,000円/[当日]1,200円(友の会会員は各200円引)
 子ども:500円 ※3歳~小学6年生以下

グラントワシアターはいわみ芸術劇場小ホールで月に1度オープンする映画館です。35mm映写機と迫力の音響システムで感動の作品から話題作まで上映しています。高品質の音響に包まれながら、大画面のスクリーンに映る映画をゆったりとご鑑賞ください。

いわみ芸術劇場ホール友の会・共通カード 会員限定

グラントワシアターを6回鑑賞すると、いわみ芸術劇場主催公演チケット購入500円券をプレゼント!

グラントワ会員募集中!

「グラントワ」では、文化芸術をもっと身近に感じていただくために、ご希望に応じて3つの会員制度を設けています。会員様には様々な特典(提携店での優待サービスや会員割引など)をご用意し、最新情報をご提供。ご入会のお申込みは、「グラントワ」総合カウンターで随時受付中です。ぜひお得な会員制度をご利用ください。

「2018イベントスケジュール」、2月下旬から配布予定!
 2018年度に行われる石見美術館の展示会やいわみ芸術劇場の主な公演情報を手に入れよう。※全国の提携美術館・主要文化施設で配布しています。

グラントワのイベントスケジュールはHPからもご覧いただけます。 <http://www.grandtoit.jp/schedule/>

Xmas オードブル

クリスマスパーティーはボニイのオードブルで...

受け渡し期間
2017年12月20(水)・25(日)
各日PM3:00からの
お渡し

ご予約承ります
(オードブル料金)
2人用 4,320円
※会員割引対象外

忘・新年会 プラン
 [期間]2017年12月1日(金)~2018年1月31日(水)まで
 [時間]18:00~21:00(21時30分に閉店いたします) お一人様
2時間飲み放題 + シェフおまかせ料理 5,000円
 ※お料理は大量のご用意となります。※完全予約制です。※4名様から承ります。
 ※当日のキャンセル・人数変更等はご遠慮ください。※会員割引対象外

Restaurant **Pony**
 ■営業時間 / 11:00~22:00
 ※イベントにより変更あり。夜は予約のみ
 ■店休日 / 毎月第2・第4火曜日
 ■TEL / 0856-31-1873
<http://www.restaurant-pony.com/>

何が あるの?

「ミュージアムショップ」って

皆様はミュージアムショップと聞いて、どのようなイメージをお持ちですか? 私どもコンアモレでは「お客様が笑顔になっていただけるようなもの」をモットーに、ミュージアムショップならではの視点でセレクトした商品を取り揃えています。どうぞ、お気軽にお立ち寄りください。

エドワード・ゴリーの優雅な秘密
 Elegant Enigmas: The Art of Edward Gorey
 企画展に関連する書籍、オリジナルグッズなどを期間限定で販売いたします。エドワード・ゴリーの世界観にぜひ触れてみてください。
 期間限定販売 | 2017.12.2(土)~2018.2.5(月)

MUSEUM SHOP **con amore**
 ■営業時間 / 10:00~18:30
 ■店休日 / 毎週火曜日
 ■TEL:0856-31-1874

島根県芸術文化センター 共通カード

SHIMANE ARTS CENTER

一般(税込)	大学生(税込)	小中高生(税込)
4,000円	3,000円	2,250円

石見美術館の「ミュージアムパスポート」といわみ芸術劇場の「ホール友の会」の両方の特典を兼ね備えたお得なカードです。
 ※有効期限は購入月の1年後の月末です。

石見美術館 ミュージアムパスポート + いわみ芸術劇場 ホール友の会

新規入会特典▶グラントワシアター招待券を1枚進呈します。

石見美術館 ミュージアムパスポート

SHIMANE ARTS MUSEUM

一般(税込)	大学生(税込)	小中高生(税込)
3,000円	1,800円	900円

石見美術館の企画展とコレクション展を何度でもご覧いただける年間観覧券です。

特典

- 提携美術館®の観覧料割引
※県内外25施設(2017年4月1日現在)
- グラントワ提携店での優待サービス
- 「石見美術館ニュースレター」等のお届け
- 更新後の有効期間を一カ月間延長!

いわみ芸術劇場 ホール友の会

IWAMI ARTS THEATER

年会費(税込) **2,000円**

グラントワホールおよび島根県民会館(松江市)での(公財)しまね文化振興財団主催公演のチケットを会員割引料金で先行予約・購入できます。

特典

- 先行予約案内・毎月情報誌のお届け
- グラントワ提携店での優待サービス

新規入会特典▶グラントワシアター招待券を1枚進呈します。

口座振替がお得です!

年会費から **500円引き**

初回引き落としのみ

SHIMANE ARTS CENTER	共通カード	初回のみ 3,500円
IWAMI ARTS THEATER	友の会	初回のみ 1,500円
SHIMANE ARTS MUSEUM	パスポート	初回のみ 2,500円

SHIMANE ARTS CENTER 一般 通常:4,000円
 IWAMI ARTS THEATER 一般 通常:2,000円
 SHIMANE ARTS MUSEUM 一般 通常:3,000円

新規入会の方もOKです!!

報告します!

Museum×Theater:

ミュージアム vol.2

お座敷あそび体験

「花街ってどんなところ?」



当日の様子

企画展「北野恒富展」にちなみ、恒富が愛し、描いた花街の文化を体験してもらおうと、大阪からお茶屋「たに川」の若主人、谷川恵さんと、芸妓の多佳さんをお招きしました。お茶屋は芸妓をよぶなどして会食や遊びをする場所です。

まずは若旦那から、敷居が高いと感じがちな花街の伝統や季節感を、柔らかい口調でお話いただきました。続いては恒富の絵のスライドショーにあわせ、芸妓さんによる唄と三味線のステージ。最後は観客も舞台にあがって、お座敷で楽しまれているゲームに挑戦。単純な遊びですが、つい熱中してしまいます。ラストは全員で歌って踊って、大いに盛り上がりました。

参加者の感想

テレビや映画でしか見た事がない世界の知らない事だらけでとても興味深かった。とても美しく人間味あふれ、まさに別世界だった。
 (益田市・女性)

はみ出し情報

■中庭広場タイル

貼替工事のお知らせ

2017年11月1日(水)から2018年3月末(予定)までの約5ヶ月間、グラントワ中庭広場・水盤周囲の床タイルを貼り替える工事を行います。工事期間中は工事車両および作業員が出入りするため、正面エントランスと回廊の一部を封鎖し、工事関係者以外の中庭広場への出入りができなくなります。

ご利用のお客様にはご不便・ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

■グラナリエ2017について

毎年、たくさんのお客様にご好評をいただいている、グラントワの冬の夜を彩る季節行事「グラナリエ」。2017年のグラナリエは中庭広場のタイル貼替工事に伴い、正面エントランス・キャノピー付近などを中心に規模を縮小して行います。なお、2018年からは例年どおり中庭広場をメイン会場にして実施予定です。

◎グラナリエ2017

[日時]12月1日(金)~

25日(月)(予定)

日没~22:00

※ただし、12月12日(火)の休館日を除く。

■2018年のお正月は

グラントワへ遊びに行こう!

新春1月2日(火)からグラントワは全館開館しています。お正月休みはみんなで、企画展「エドワード・ゴリーの優雅な秘密」を観覧しよう!

グラントワ通への道

Q. グラントワの前の通りに街頭フラッグはどれくらいの数があるの?

A. JR益田駅の少し西側からグラントワまでの約2kmの直線区間に、およそ100本の街頭フラッグが吊るされています。このフラッグは、通りの工事にあわせて増えていく予定です。



編集後記

■この号が出るころの自分は、今年の仕事の山場が一段落しているはず。非常にうらやましいです。今の自分と変わって下さい。[H.D]

■2017年も終わりに近づき、今年の目標は達成できたのか?できてないのか?自分に問いかけたとき、自分の心を自分が追い越すのはいつだろうか...[S.H]

■10年間のアテンダント生活を卒業し、4月から劇場広報として働いています。この号が発行される頃には、もう少し成長した自分になれたら。[Y.M]

■エドワード・ゴリーは冬にぴったりの企画展。どこか残酷で、謎めいているゴリーの世界観が癖になるかも。是非会場でご覧ください。[T.Y]

INFORMATION

■開館(利用)時間 ※グラントワは8:45から開館
 石見美術館 10:00~18:30
 (展示室への入場は閉館30分前まで)

いわみ芸術劇場 9:00~22:00

■休館日(祝日の場合開館、翌平日休館)
 ※催しに合わせて休館日を変更する場合あり。

石見美術館 毎週火曜日/年末年始
 ※平成30年1月2日(火)は臨時開館します。

いわみ芸術劇場 第2・第4火曜日/年末年始
 ※年末・年始の休館日

平成29年12月28日(木)~平成30年1月1日(月)



交通案内
 ◎石見交通バス「グラントワ前」下車徒歩1分
 ◎JR益田駅から徒歩15分
 ◎秋・石見空港から連絡バスJR益田駅まで約15分
 ◎浜田自動車道浜田ICから自動車約50分
 ◎JR新山口駅から益田駅まで特急約90分

グラントワ Grand Toit

島根県芸術文化センター「グラントワ」
 〒698-0022 益田市有明町5-15
 TEL: 0856-31-1860(代表)
 FAX: 0856-31-1884(代表)
 e-mail: zaidan@grandtoit.jp

<http://www.grandtoit.jp>